

風景をひとり占め： 陽ざし弱く空気は冷たいが 水辺の風景に心が温まる



2019年12月（東京都立川市・国営昭和記念公園）

◆国営公園の中心部・水鳥の池

当時、立川基地跡地を掘削して人工の池をつくる計画をしましたが、公園内を流れる残堀川の様子からも池に水が貯まるか心配されましたが、人工的遮水効果が功を奏して関係者をホッとさせたそうです。

◆静かな冬場の池を楽しむ

池には冬の季節には来園者も少なく、日差しも弱いため寂しさを感じます。水際線に広がる葦原や周囲に貯まる枯れ葉に囲まれて、一人ベンチでの瞑想もふくらみます。

岡村幸二（JRRN会員）